

心相第 2102 号
令和 5 年 11 月 7 日

札幌弁護士会長 様

北海道立心身障害者総合相談所長

照会事項への回答について

令和 5 年 10 月 24 日札弁第 7889 号で依頼のありましたこのことについて、次のとおり回答します。

記

対象者	氏名	
-----	----	--

- 1 依頼者らの療育手帳の可否判定に、照会先が関わるようになった時期及び経緯
平成 28 年 10 月 19 日、恵庭市から判定依頼書を郵送で受理
- 2 依頼者らの療育手帳の可否判定がなされた時期及びそれまでの経過
平成 28 年 10 月 19 日 恵庭市から判定依頼書を郵送で受理
日時不明 来所日程の調整のため電話連絡
平成 29 年 4 月 27 日 依頼者来所、検査の実施
平成 29 年 6 月 20 日 判定内容の決定、恵庭市へ判定書を送付
- 3 依頼者らの療育手帳の可否判定がなされるまでの照会先と恵庭市とのやり取りの経過
平成 28 年 10 月 19 日 恵庭市から判定依頼書を郵送で受理
日時不明 来所日程の調整のため電話連絡
平成 29 年 6 月 20 日 恵庭市へ判定書を送付
- 4 依頼者らの療育手帳の可否判定の際に提供された資料
別添 判定依頼書及び判定依頼調査書（知的障害用）

北海道立心身障害者総合相談所
28.10.19 收受
第1603960号

判定依頼書

第 34 - 19 号
平成 28年 10月 13日

北海道立心身障害者総合相談所長 様

恵庭市保健福祉部長 船田 清

次の者について判定を依頼します。

記

1602667

ふりがな	[REDACTED]		
氏名	[REDACTED]	男 女	1 明治 2 大正 3 昭和 4 平成
住所	恵庭市恵南58番地3		
判定依頼事項	1 補装具費支給の要否 2 自立支援医療(更生医療)の要否 3 療育手帳交付(新規・再判定) 4 その他()		
身体障害者手帳	障害程度 種 級 (交付年月日 昭和・平成 年 月 日) 障害名 □申請中(申請日 平成 年 月 日) ※手帳申請中の場合は、申請時の診断書・意見書の写しを添付のこと。		
疾患名	※障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律施行令に規定する疾患名を記載のこと。 ※補装具費支給申請時に提出された診断書の写し又は特定疾患医療受給者証の写しを添付のこと。		
療育手帳	手帳 <input type="checkbox"/> 無・有 A・B (交付年月日 昭和・平成 年月) (前回の判定機関 [当所 ・ 児相 ・ その他]) ※手帳 無で過去に更生相談所・児童相談所で判定を受けている場合は次に記入してください。 ・もなみ学園への入所層があるため、どこかしらで相談はしていたと思われますが詳細は不明。		
判定の方法	<input type="checkbox"/> 来所 ・ 巡回 ・ 文書 ・ その他()		
判定希望日時			
備考	同時に申請した二名 ([REDACTED] と共に生活をしています。 雇用主の付き添いの関係上、3名の判定日なるべく同日に調整して頂けますよう、よろしく願いいたします。		

北海道立心身障害者
総合相談所石狩支所
28.10.18 收受
第 号

29.4.29(木)9:30

判定依頼調査書 (知的障害者用)

北海道立心身障害者総合相談所

本人	氏名	男	(旧姓)	大・昭・平
	住所	〒(061-1411) 恵庭市恵南58番地3 ☎		
保護者	氏名	続柄		歳
	住所	〒() ☎ ()		
主訴	1 療育手帳 (新規・再判定) 2 職親 3 職業 4 医療保健 5 生活 6 教育 7 その他() 8 強度行動障害			
<p>判定に至る経過・今後の希望</p> <p>もなみ学園に中学校1年生のときに入園し卒業。同学園内で職業訓練を1年間経験した後に、千歳市みよし牧場に就職。約24年間牛の世話をし勤めたが、業務縮小により解雇。その後、現在の雇用先である牧場で働くこととなる。</p> <p>しかし、牧場が経営悪化により牛を手放し、仕事がなく、他に引き受けてくれる牧場もない状態。今後の雇用継続が難しいため、障害サービスの利用による生活を検討しており、療育手帳の申請に至る。</p>				
諸制度の利用状況	<p>*療育手帳 <input checked="" type="checkbox"/>あり A・B 昭・平 年 月 日交付 (第 号)</p> <p>前回判定日 昭・平 年 月 日 (当所 児相)</p> <p>次の判定年月 昭・平 年 月 日</p> <p>*身障手帳 <input checked="" type="checkbox"/>あり 種 級 昭・平 年 月 日交付</p> <p>障害名 _____</p> <p>有期認定 なし・あり (年 月 日)</p> <p>*精神障害者手帳 <input checked="" type="checkbox"/>あり 種 級 昭・平 年 月 日交付</p> <p>障害名 _____</p> <p>*障害基礎年金・特別児童扶養手当 <input checked="" type="checkbox"/>受給中 2級・支給停止中 級・申請中・未申請・非該当</p> <p>*重度心身障害者医療費助成制度 なし・あり</p> <p>*扶養共済制度 未加入・加入申・受給中</p> <p>*職場適応訓練制度 利用歴なし・利用中・利用歴あり</p>			
	<p>相談歴</p> <p>なし・<input checked="" type="checkbox"/>あり</p> <p>1 心身障害者総合相談所 (旧更生相談所を含む) 2 () 児童相談所</p> <p>3 婦人相談所 4 障害者職業センター 5 その他の相談機関 ()</p> <p>相談時期及びその内容：もなみ学園に入所歴があるため、相談歴があると思われるが詳細不明。</p>			
家庭の状況	家族			
	氏名	年齢	続柄	職業 同居別居 学歴 健康状態等
	<p>※詳細不明</p> <p>みよし牧場での就労時に祖母が亡くなり葬儀があった。以降、家族との交流はない。</p>			
<p>父 ————</p> <p> </p> <p> └───┬───</p> <p> </p> <p> 母</p> <p>(兄弟すべて書いて下さい。)</p>			<p>住居状況</p> <p>自家 借家 借間 その他</p> <p>本人用のプレハブ小屋。風呂・トイレなし</p> <p>4畳半程度の広さである。</p> <p>経済状況</p> <p>豊か <input checked="" type="checkbox"/>普通 苦しい 生活保護 その他</p>	

生育の状況	<p>* 出生前後の状況 異常なし・異常あり ()</p> <p>* 乳幼児期の状況 始語 歳 ヶ月ころ ・始歩 歳 ヶ月ころ</p> <p>* 発達の遅れに気がついた時期とその理由</p> <p>* 障害の原因と思われる疾病等の診断 なし・あり-()</p> <p>※詳細不明。もなみ学園に問い合わせたが、資料は現存しないとのこと。</p>		
学歴	<p>* (さっぽろ) 小学校 (普通学級・ 年から特殊学級・ 年から養護学校) (卒業・ 年中退</p> <p>* (もなみ学園分校) 中学校 (普通学級・ 年から特殊学級・ 1年から養護学校) (卒業・ 年中退</p> <p>* 登校、成績、友人等の状況</p> <p>もなみ学園時代から、強いものに付き従う傾向がある。</p>		
職歴	<p>なし・あり</p> <p>職場名 就労期間 退職理由</p> <p>みよし牧場 昭和54年 ~ 平成13年 牛舎廃業のため</p> <p>牧場 平成13年 ~ 現在(作業種・牛舎の掃除等) 賃金 円/月</p> <p>就労の状況</p> <p>牧場にて住込で就労。作業能力は高く、なれた仕事については指示なくこなすことが可能。牛小屋の掃除やえさやりについては、単独での作業をしている。</p> <p>しかし、7年前に転倒し、骨折した際に自分から痛みを訴えることはせず、雇用主が歩き方から病院を受診させた。また、廃棄する野菜や野草、人が食べない果実等を採取し、塩・醤油・味噌漬けにして保存して食べている。雇用主には「生き抜く術を知っている」と評価されている。</p>		
施設利用	<p>なし・あり</p> <p>施設の種類 児童養護施設 施設名 もなみ学園 利用期間</p> <p>(入所・通所 昭和51年 ~ 昭和54年 ~ 58.4</p>		
結婚	<p>なし・あり</p> <p>年 月 ~ (年 月)</p> <p>結婚中 ~ 同居家族 人 (うち本人の子供 人)</p>		
精神科受診歴	<p>なし・あり</p> <p>診断名</p> <p>治療経過</p> <p>現状~受診なし・通院・入院 (病院名)</p> <p>発達障害と指摘 (なし・あり) ありの場合診断機関名 ()</p> <p>※障害年金を受給しており、受診歴があると推察されるが詳細不明。</p>		
健康	<p>既往症 (なし・あり ())</p> <p>治療中の疾病 (なし・あり) 診断名</p> <p>※定期受診なし、本人は健康だと話す。左手第3指、4指の第2関節及び右手第3指、4指の第1関節、第2関節に変形あり。伸展制限あるが、痛みはない。野草を食べているが、腹を壊したのは一度だけ。</p> <p>身長 172 cm 体重 53 kg てんかん発作 (なし・あり) (服薬なし・あり)</p>		
現状・問題点 (日常生活の様子・困ることなど)		担当者の処遇意見	
<p>掃除や洗濯は自分でできていると話す。居室内は乱雑で十分ではない印象。近所の倉庫から無断でものを持ち出す癖があり、近隣トラブルに至る前に雇用主が仲裁している。</p> <p>1年中野菜を塩・醤油・味噌漬けにして食べている。冷蔵環境がないために、夏場は腐った野菜でも平気で食べている。</p> <p>作業能力は高いが、日常生活には支援が必要。</p>		<p>もなみ学園の入所歴があるが、現存資料が残っておらず、当時の状況は不明。もなみ学園退所後から現在まで、牧場作業により生計を維持してきた。</p> <p>雇用主は今後の障害サービス利用を希望しているため、本人の障害状況を把握し適切な支援につなげる必要がある。</p>	
調査年月日	調査場所	調査者の職・氏名	調査の相手
28 年 10 月	雇用主宅	主任	本人 : 雇用主 :